

株式会社 亀井製作所

所在地:岐阜県加茂郡坂祝町黒岩 752-1

事業内容:ミニキッチンの製造と販売(以前は木工加工をしていたが現在はミニキッチンに転換)

T E L : 0574-25-0211



ミニキッチンの製造と販売

以前は木工加工をしていたが、現在はミニキッチン製造に大幅転換。当社の「**OEM時代に大手メーカーより学んだ品質、納期、コスト管理等を含めた生産管理手法**」を活用し、今まで培った木工の製造技術をもとに、ミニキッチンの製造販売を行っている。

業況等の動向について

異業種に参入した動機や経緯、きっかけ

ミニキッチンとは、シンク、コンロ、換気扇、収納スペース等がセットになって組み込まれている、小さなキッチンのことである。ユニット化されているため、部屋の改装工事が不要で、スペースさえあればそのまま設置することができる。一人世帯や、高齢者住宅、オフィス給湯室、一般住宅のセカンドキッチンとして利用されている。

当社のミニキッチンの製造は、はじめは大手企業のOEM製品としての製造がスタートであった。数年後その会社が撤退することになり、自社ブランドとして立ち上げることになった。OEM時代に大手メーカーより学んだ、品質、納期、コスト管理等を含めた生産管理手法が大いに役に立った。

参入して最も成果のあったこと及び最も困難だったこと

成果のあったこととしては、売り上げ価格が自前の数字となり、利益も伸びたことである。自社の努力と責任で部材を調達して販売することになった。販売先も自由に決められる。展示会にも出るようになった。元の大手企業が大手の販売先も紹介してくれて、客先がずいぶん増えた。商売自身が自立するようになった。

困難だったのは、販売することであった。自前の営業が必要になったが、ノウハウがないので、ともかく数多く客先訪問をすることからスタートした。東北、関東圏まで出張し、夜遅くまで客先を回り、客先で「こんな遅い時間まで営業しなければならないのは大変だね。」と言われるような状態であった。

製品の製造面で言えば、個別注文が8割で、後の2割が2台以上。製品が殆ど注文品といってもいいぐらいの多品種、少量生産。大手での生産は難しい。キッチンであるため、様々なものを組み込む。水栓、排水、ステンレス部材、調理器具のガス、電気、IH、それに換気扇、照明器具、配線器具、不燃性やホルムアルデヒドの防止機能のある木材をミニキッチンに組み込んでいく上での、アッセンブルにノウハウがある。

キャビネットの木工パネルの反りをどう止めるかというような、木工加工の技術は自社の基盤の技術である。

業況等について

業況は好調で売り上げベースで2~3割増となっている。

ミニキッチン事業に関しては、現在、売上高 800,000 千円、売上高構成比 70% である。特に高齢者向け住宅のミニキッチンの需要が伸びている。

今後の展望・見通し

今後は拡大方針をとる予定である。これからさらに高齢者層の増加が見込まれ、それに伴い高齢者住宅向けのミニキッチンの需要増加が期待できる。展示会にも積極的に出展を図っている。

メリット・デメリット

メリットとしては新しいやり方、新しい技術を身に付けることができたことである。

デメリットは新しいことをやることに対する不安を持つことである。

異業種参入時のアドバイス

ミニキッチンで日本一になるという目標を掲げ全社一丸となってやって来た。常に先を進んでいる他の企業からアドバイスを受けようという姿勢でやってきたことが、成功の大きな要因だと思う。

行政の支援について

異業種参入に際し、役に立った行政、支援機関の制度
愛知県産業労働部経営革新

異業種参入に際し、行政に対して望む支援

デザイン面が重要な要素なので、学校のデザイナーの先生の紹介をしてくれる支援。またグループで取り組む必要のあることがあり、そういう異業種の企業を紹介してくれる支援があるといい。

会社概要

設立: 1959年

資本金: 20,000千円

従業員数: 68名

URL: <http://www.kamei-ss.co.jp>